男声合唱団
昴ニュース

No.837
2026.10.16
発行：男声合唱団 昴
レッスン会場：
大阪市中央区谷町７丁目1-39
谷町第２ビル308号 ねむかホール
連絡先：090-6058-5652(立川)

昴友の会 第7回うたごえ喫茶
和やかに楽しいひと時


うたごえ喫茶の様子

10月4日(日)、昴友の会主催で第7回うたごえ喫茶が開かれました。

今回の参加者は、前回よりもかなり少なく、一般11名、友の会4名、昴10名で、計25名でした。司会は前半が大畠さん、後半を千秋さんが担当されました。伴奏は森先生にしていただきました。世古さんもコンパクトギターで参加されました。

前半10曲、後半は、世古さんの独唱、独奏を約10分弱、続いて昴が、「昴は歌う」と「日々草」を歌いました。そして、後半の続きは、皆さんで11曲歌いました。

人数は、前回よりも少なかったですが、和やかで、楽しいひと時を過ごしました。（東尾）

何としても昴コンサートの成功を！

昴団長　千秋 昌弘



短い秋も深まって、虫のこえや、秋祭りのお囃子が風に乗って聞こえてくる頃になりました。

もう来月がコンサートの日です。

全曲暗譜、チケット完売の意気込みで、コンサート成功させましょう！

あと、健康に注意して、コロナ・インフルエンザ・風邪などに注意して、健康を守り、数少ないレッスンを休まず、コンサートの成功につなげていきましょう。

私も頑張ります。

10～11月の活動予定（会議を除く）

10/16(金)17:30 特別団員合同レッスン
〃　19:00 定例レッスン
10/18(日)14:00 特別団員合同レッスン
〃　16:00 定例レッスン
10/30(金)17:30 特別レッスン
10/31(土)11:15 非核の政府を求める会大阪40年のつどい出演
11/ 1(日)~~14:00 昴友の会例会~~ 16回コン通しレッスン
11/ 3(火) 15:00 T1.T2パートレッスン
11/ 6(金) 13:30 声楽中村教室
〃　17:30 定例レッスン
11/10(火)13:30 声楽千秋教室Ⅰ
〃　18:00 Br.Bsパートレッスン
11/11(水)10:30 日本高齢者大会inおおさか開幕演奏
11/13(金)～15(日) 日本のうたごえ祭典inながの
~~11/15(日)14:00 特別団員合同レッスン~~（中止）
~~〃　16:00 定例レッスン~~（中止）
11/19(木)16:30 声楽千秋教室Ⅱ
11/20(金)17:30 特別団員合同レッスン
〃　19:00 定例レッスン
11/23(祝)14:00 昴第１６回コンサート
〃　17:00 打ち上げ会（興隆園）



平和委員会の亀井さんから、昴あての熱いメッセージをいただきましたので紹介します。

「昴」が好き

大阪平和委員会　亀井 明子

昴が好き。
20年近く前、何かの集会で昴と出会った。
うたごえを聴いた瞬間鳥肌が立った。
全ての曲が心にしみた。知ってる曲も知らない曲も、
気が付いたら涙が溢れてた。
色々なこと学んで寄り添って歌ってるんだ。
これって人生なんだ。生きざまなんだ。
だから私の心をこんなにも揺さぶるんだ。
団員募集とみて入りたくなった。
でも女性だから叶わなかった。
演奏会とか中々行けなかったけど、
大好きなテカテカの赤い衣装はいつも心にある。

昴のみなさん、ありがとう。
出会った時の感動、今も忘れていません。
11月のコンサート楽しみにしています。

元気で楽しく
心にしみるコンサートを創りましょう

Bs　川妻 成美

16回コンサートが迫ってきました。練習ではいまだに指揮者から同じ指摘の繰り返しもあって若干不安は残りますが、これまでの練習の成果を出し切れば、昴が大切にしてきた平和への思いは会場の皆さんに届くと確信しています。

ただ大事なのは、コンサートが「よかった」だけでなく、「楽しかった、また来たい」さらには「昴で一緒に歌ってみたい」と感じてもらえるまでのステージを追求できているかということです。

そのためには第二部こそが重要で、第二部は単なる気分転換ではありません。

第二部の歌とパフォーマンスで昴一人一人が若々しく輝けたら、一部三部のステージがより深い意味を持って、コンサート全体の印象も大きく膨らむのではないでしょうか。その点こそが今、誰もが追求しなければならない最後の大きな課題だと思います。

昴では今まで合唱そのものは深く追求してきました。でもまじめに歌うことだけを追求してきた昴にとっては今回のようなパフォーマンスは初めて、体を動かしながら楽しく歌うなんて高齢の昴にとって最も苦手なこと、未知への挑戦です。でもやるっきゃない！若々しく輝く昴を見てもらおうではありませんか。

自分自身が楽しみながら歌って、生き生きと動けてますか。真面目な顔でロボットのぎこちない動きになっていませんか。

第2部を団員みんなが年を感じさせない元気なステージにするために、誰かの指示でなく自分でもう一工夫できるはずです。

自宅洗面所の前で軽く歌いながら、自分の笑顔や振り・動きを鏡に映して確かめましょう。お客さんから見て本当に楽しく生き生きとしたものが感じられるか、がよくわかります。

どんなステージが作れたのか、コンサート終了後のDVDを見るのが楽しみです。

昴での活動を振り返り思う

T2　寺脇 伸育

入団して20年余り、昴の活動に参加して来たこれまでを振り返りながら、思う事を述べたいと思ます。

入団したころを振り返ると、常時40人くらいのレッスン参加者もいて、日本のうたごえ祭典の合唱発表会では上位の入賞が当たり前のような充実した活動がつづいていたと思います。しかし、現状の昴は練習参加者は20人程度、しかも、高齢化が進んで声も以前のような張りが失われているように思います。

「歌は世につれ、世は歌につれ」とも言われますが、私たちの活動も世相の移り変わりとともにその影響を受けることを免れません。会社や学校と違って自動的に入団対象者が生まれることもなく、特別な働きかけが必要で、積極的な団員拡大活動が必要ではないでしょうか。

長期にわたる自民党政権のもと物価高や低賃金や長時間労働に苦しむ人にとって、年齢を問わず趣味の世界や生きがいのために自由に時間を使う余裕すら奪われている社会が続いています。そういう意味で「うたごえ」に限らず、いろんな大衆的な活動の広がりが、現状、停滞しているといえるのではないかと思います。

しかし、諦めてはいけないと思います。趣味や生きがいに自由な時間を使うことのできる世の中に変えるために、細々でも絶やさず「うたごえ」の活動を続けていくことが必要だと思います。

現状、高市政権が多数を傘に横暴な政権運営をしていても、民意との矛盾は深まるばかりで、マスメディアが報道しない多様な民主的な運動が、全国に存在することも事実であり、全国的な共闘の広がりが無視できないようになる時が、運動を諦めない限り必ずやってくると思います。

私達のうたごえ運動も多様な運動の一員として、「うたごえは平和の力」を糧に、しっかり頑張ることが必要です。

11月のコンサートも、聴きに来てくれた人に「うたごえ」のすばらしさを心から感じてもらい、お互いに元気をもらえるような演奏をするために、残り1か月間充実した練習をやり切りましょう。

第１６回昴コンサートを目前にして

T1　吉田 雄三

コンサートが目前に迫ってきました。残すところ6週間。

この時期に私のコンサート成功に向けての思いと決意を自らのシバリとして、努力することを述べます。

10月のパートレッスンでは発表曲の大半を流しました。

私は楽譜を見ながら、指揮者や声楽での指摘事項のメモを観ながら歌ったのですが、周りの声も聴かず「声を出して歌っただけ」の感が拭えない。歌詞を自分のものとし、音楽を届けるために残された時間を大切にしなければならないと痛感しました。

その為には

①楽譜を見ながら書き込みをした注意事項を確認しながら、自らのものとする。↗

↙②暗譜（歌詞を中心にもしながら）は今月中の早い時期に。

③そして次のレッスンに試し生かす。

④その上で気づいたことはすぐに補い「まあこんなもんか」などと決して悪慣れはしない。⑤そして遅れているチケットの普及に知恵と力を注いで目標達成に頑張る。

以上の事を真面目に実行して、当日遠くまで足を運んでこられた方が「元気がでたよ」と言われるようなコンサートにしたいものだと、この投稿を書いて腹を固めているところです。

